



いちかわみさと

議会だより

第13号

2008年11月1日発行



○ポンプ操法大会に向けて訓練中の団員（峡南消防本部にて）

平成20年
9月定例会

- 議会構成あらたに 2・3ページ
- 定例会議案 4・5ページ
- 常任委員会報告 6・7ページ
- 一般質問 ここが聞きたい 8・9ページ
- ほくの夢わたしの夢 12ページ

議 会 構 成 あ ら た に

第3回 9月定例会

平成20年9月12日～24日

提出された議案は、市川三郷町国土利用計画、平成20年度一般会計・特別会計補正予算、平成19年度決算の認定など26議案で、慎重審議をした結果すべて原案のとおり可決しました。また、議会構成の変更があり議長・副議長を選出、議会改革特別委員会が新設されました。

一般質問は、4人の議員が町政全般について町の考えをいただきました。

就任のあいさつ



議 長 村 松 武 人

市川三郷町議会第四代議長に就任いたしました。

議員は住民の代表者として、町の意志を決定する重大な職責を持つておりまた、執行機関に対するチェック機能でもあります。議会の果たす役割は大きく議長としてその責任の重大さを痛感し身の引き締まるおもいであります。

会期中、議長・副議長が辞職したため選挙がおこなわれ、議長に村松武人氏、副議長に松野清貴氏が選出されました。常任委員会の構成もあらたまりました。

また、「議会改革検討協議会」を「議会改革特別委員会」にあらため、推進体制を強化します。

ご承知のとおり、国をはじめ県、また我が町においても財源の確保は極めて厳しく、その財政状況の中で生活基盤整備の

推進、特に公共下水道事業や、道路の整備、また、福祉や教育文化の振興、自治体経営である町立病院等の課題が山積しております。

このたび、副議長に就任する事になりました。大変光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感しております。若輩ではありますが、町民の皆様、議員各位、役場職員のご協力をいただきながら、その職責を果たしてまいります。



副議長 松 野 清 貴

ので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

市川三郷町議会議長として任期まで悔いのないよう執行部、議会、互いの立場を尊重しながら、町民の負託にこたえるまちづくりのため、微力ですが努力してまいります。町民の皆様のご指導とご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。就任のご挨拶といたします。

行政、議会、町民が一体となり、日本一の暮らしやすい市川三郷町をめざしてまいります。微力ではありますが、議長を補佐し、議会運営に精一杯努力して参ります。



本会議



委員会審議



委員会構成

土木産業委員会 常任委員会

委員長 遠藤 浩
副委員長 赤池 貞親
委員 内田 利明
村松 武人
井上 達雄
秋山 詔樹

厚生委員会 常任委員会

委員長 小林 一史
副委員長 青沼 博
委員 三神 貞雄
八木 勝人
志村 公人
内藤 優

総務教育委員会 常任委員会

委員長 渡井 要
副委員長 有泉 希
委員 宮崎 博巳
松野 清隆
望月 隆夫
一瀬 正

議会改革 特別委員会

委員長 秋山 詔樹
副委員長 三神 貞雄
委員 宮崎 博巳
有泉 希博
青沼 利親
赤池 武史
小遠 浩明
内田 要貴
渡松 人勝
村八 人優
志内 雄夫
井望 正
一瀬

議会広報編集 特別委員会

委員長 遠藤 浩
副委員長 宮崎 博巳
委員 有泉 希博
青沼 一史
小内 利明

議会運営委員会

委員長 一瀬 正
副委員長 望月 隆夫
委員 小林 一史
遠藤 浩
渡井 要
内藤 優
秋山 詔樹

消防委員

(議会選出)

宮崎 博巳
志村 公人
望月 隆夫

監査委員

内藤 優

議会議長選出監査委員の辞職に伴い、
新たに選任されました。



平成20年度

一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

●収入支出の補正額は

補正額	1億1,466万円
総額	87億6,936万円

●収入のおもな内訳は

地方交付税	9,327万円
国庫補助金	2億1,633万円
県補助金	360万円
繰入金	1,252万円
借入金	△2億1,440万円

おもな内容

■福祉に使うお金

町内児童遊園遊具撤去費	312万円
あったか灯油助成事業	264万円
国民健康保険特別会計繰出金追加 (三珠診療所分追加)	254万円

■教育に使うお金

大塚町民体育館耐震補強工事設計業務委託料	514万円
ジュニアコーラスいちかわへの補助金	50万円

■町おこしに使うお金

つつじ公園整備事業公衆トイレ新築工事 設計監理委託料	117万円
つつじ公園整備事業公衆トイレ新築工事費	809万円
狭あい道路工事費追加	200万円



つつじ公園トイレ予定地

あったか灯油券

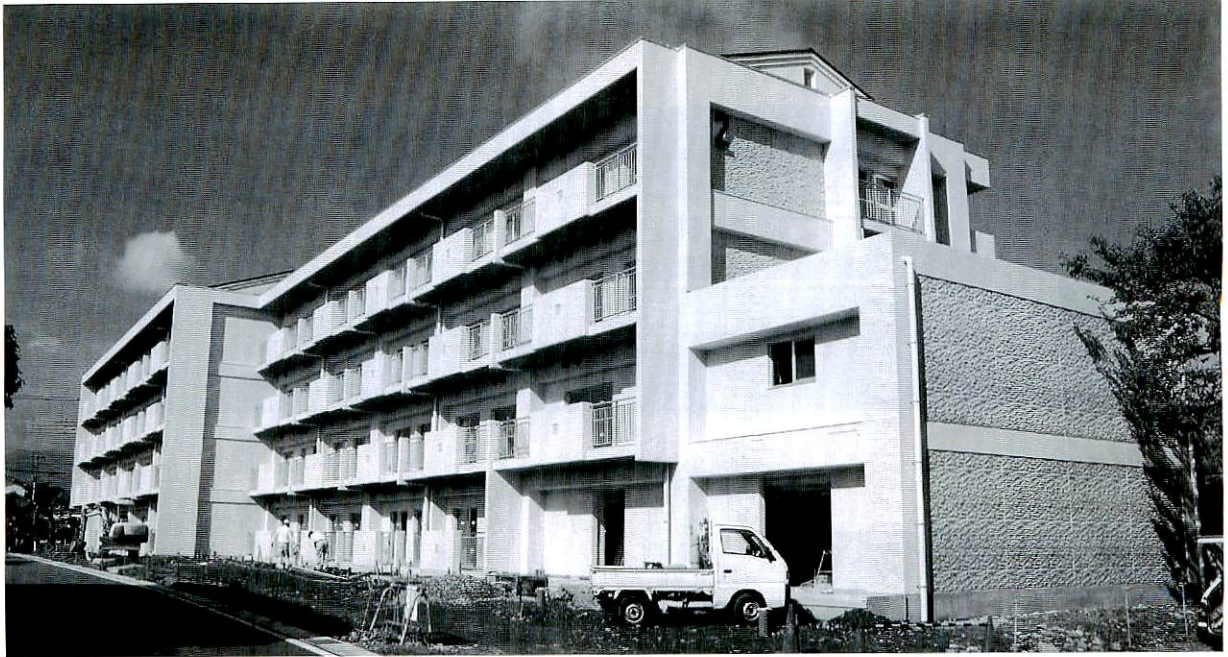


■農林業に使うお金

山保地区用排水路等補修工事	250万円
有害鳥獣捕獲実績謝礼追加	148万円
県単特産農産物生産支援整備工事費更正	△300万円

■土木・建設に使うお金

町道維持修繕工事費追加 (大塚浅利線改修他)	1,500万円
町道維持管理重機借上料・工事原材料費追加	500万円
町内水路維持修繕工事費追加 (道場川河川改修他)	1,220万円
河川・水路維持管理重機借上料・原材料費追加	250万円
富士見団地	
16号棟受水槽設置工事費	950万円
16号棟自転車置場等設置工事費	330万円
児童公園解体工事費	150万円
プロパンボンベ庫設置工事補償金	480万円
土地開発事業特別会計繰出金追加	2,000万円



人口2万人確保の一環として建設している富士見団地

市川三郷町 国土利用計画

本町における計画的かつ総合的な利用と保全について土地利用を確保することを目的として、第1次総合計画の目標と同じ平成28年度までの国土利用計画を定めました。目標人口2万人の居住を確保するために、公営住宅の整備のみならず、旧来からの住宅地の有効利用、新規住宅地など基盤整備を推進するとしています。

その他、農用地、道路など本町の国土利用の計画を策定しました。

条例の改正

地方自治法の一部改正によるもので、条例中の「報酬」を「議員報酬」に改める字句改正などの議会議員の報酬、費用弁償等に関する条例等の改正のほか、5条例が改正されました。

総 括 質 疑

今議会提案の議題内で大綱的な質問です。

問 秋山 詔樹

つつじ公園の公衆トイレ工事は、設計委託料と工事費が同時に計上されているがその理由は。

答 産業振興課長

前年度概算設計をしている。今回の設計委託料については、詳細設計の委託料です。

問 秋山 詔樹

町税に対し、不納欠損が多額に出ているが、時効の中で、その内訳は。

答 税務課長

町県民税、11年度から15年度、計239万6205円、固定資産税、8年度から14年度、計950万6200円、軽自動車税、12年度から14年度、計38万7600円となっている。

問 一瀬 正

19年度中、都市計画税は、具体的にどのような事業に使われたのか。

答 財政課長

下水道事業です。すでに工事をしてる所は起債による償還金に充てている。

問 一瀬 正

固定資産税の不納欠損と収入未済が多額だが、該当する町民の生活状況を把握しているか。

答 税務課長

分析はしていない。

問 村松 武人

固定資産税の滞納が多い。ケースも様々だが払えるのに払わない人もいると思う。その対応は。

答 税務課長

納税者と相談し、分納をお願いしている。何もせず、時効を迎えることは、怠慢だと思う。一生懸命努力していく。



常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します

総務教育常任委員会

問 国土利用計画の見直しは。

企画課長 計画を取り巻く条件や諸情勢に大きな変化を生じたときには必要に応じて本計画も見直すことになる。

問 甲斐岩間駅東側の多目的広場並びに公園として県から企業認可を受けている土地も含まれているのか。

町長 農地以外のものとして計画されている。今後具体的にどうするかを検討し、議会に示す。

問 「ふるさと納税」についての呼びかけは。

町長 町のHP・つむぎの湯・みたまの湯・役場のカウンター等にパンフレットを置き、広範囲に呼びかけをしている。また京浜六郷会の席でも呼びかけをした。

※京浜地区在住の六郷出身者

問 ジュニア・コーラスの補助金は来年度以降どうするのか。

町長 小中学生32人の団体で、今後は当初予算に計上していく。



ジュニアコーラスいichかわ

問 不納欠損額が多いが5年の時効のほかにそれ以前のものもあるのか。

税務課長 以前に整理されているものも含まれている。

問 不納欠損の議論は、執行部全体でおこなったのか。

税務課長 税務課内で議論した後、県の指導を受け町長の決裁を得た。

問 タイヤロック装置を使用したことはあるか。

税務課長 5台整えたが使用したことはない。

問 各保健体育施設の使用料はいつから統一されるのか。

生涯学習課長 平成21年度より統一したい。

問 三珠支所の通信運搬費が六郷支所に比べ決算額が多い理由は。

三珠支所長 旧町の電話契約のまま使用していたためであり、現在改善する方向で検討中です。

厚生常任委員会



遊具の撤去が予定されている市川中央公園

問 町内児童遊園遊具の点検時期と危険度判定のランク別基数は。

いきいき健康課長 平成20年5月13日より6月20日の間で実施。結果はA判定が16基・B34基・C47基・D61基である。今回はD判定の21カ所61基の撤去を行うものです。

問 周辺地域への説明と今後の設置計画は。

いきいき健康課長 それぞれの地域に出向き説明します。

問 保育所臨時職員賃金の増額理由は。

保育課長 休暇が思うように取れない中、しっかりと対応してもらうため増員した。

常任委員会開会日

総務教育常任委員会	9月16日
厚生常任委員会	9月18日
土木産業常任委員会	9月19日

土木産業常任委員会



大木地区住民が一体となつての環境保全作業

問 農業振興費の農地・水・農村環境保全向上活動支援事業の内容は。

産業振興課長 平成19年度より23年度までの5年間の事業であり、高齢化や農業離れが深刻化する中、農道・水路等を地域が一体となり維持し、次世代に引き継いでいく基礎的な事業です。

問 農業土木費の工事請負費300万円更正の理由は。

産業振興課長 上ノ原地内前田1号線舗装工事の精査による更正です。

問 つつじ公園トイレ設計委託料に、土地の造成も含まれているのか。

産業振興課長 造成は地元が行うことになっているので含んでいない。

問 農業土木費で公有財産購入の場所はどこか。

産業振興課長 高田地内の大正田が2カ所、下大鳥居が1カ所です。

問 みたまの湯の年間入館者の町内・町外別の人数は。

産業振興課長 町内1万958人、町外15万4650人、県外7万3653人です。その他に優待券826人、回数券2万3934人です。

問 町内の利用者に特別に優遇を与える考えはあるか。

町長 今後検討をさせていただきます。

問 歌舞伎公園内のふるさと会館付近に出店している店舗との契約はどうなっているのか。

産業振興課長 旧町当時の契約で、金額は決まっているが契約書が不備なので、しっかりとした契約書を取り交わす。

問 町立保育所の緊急入所体制は整っているか。

町長 受け入れられる条件を今後検討していく。

問 中学3年生までの医療費窓口無料化はいつ実施するのか。

町長 来年度よりと考えているが、財政課と十分検討し議会に示したい。

問 保育所費使用料および賃借料の不用額の詳細は。

保育課長 機械借り上げ料6万円、テレビ受信料7万円、CATV3万円、ガス5万円です。

問 国民健康保険特別会計で、今回不納欠損した上位の額は。

町民課長 50万円以上が2件・30万円から50万円が3件、10万円から30万円が20件です。

問 診療所の医師に市川大門への往診の拡大をいただきたいが。

町長 来年4月に就任予定となっている医師については、可能性があるかと思われるが、今後検討をしていく。

問 し尿塵芥処理委託料の不用額の原因は。

生活環境課長 可燃ごみの処理量が予算時に比べ少なかった。

問 介護保険特別会計では、利用料が払えない人のサービスに関する町への相談はあるか。

福祉支援課長 経済的な理由での相談はない。サービスの受け方の相談については、制度の応用などに対応できるよう、職員の資質の向上と地域との連携をより強めていく。

雇用促進住宅の 居住権を守れ

一 瀬 正

問 家庭の防災備品整備のため、購入費助成など

問 闘病生活をおくる町民の暮らしを援助する、きめ細かい体制づくりが必要と考えるが。
町長 退院や退所で在宅になるときは、話し合いやサービス制度の申請の紹介や援助を行っている。日常生活用品の給付サービスなどを拡大し、申請手続きなどでは丁寧な説明と対応が出来るよう指導している。

町長 福祉部門のみならず分散型から集中型へ全庁的に集中改革プランを検討。見直しは合併5年

問 職員の宿直制度を廃止し、警備会社へ委託したメリット・デメリットと、見直しは必要ないか。
町長 メリットは経費節

問 雇用促進住宅の居住権を守るための方針は。
①政府機関からの説明は
②買い取る用意は③買い
取りの金額は④財源は⑤
居住者への説明は⑥担当

の課は。
町長 ①雇用能力開発機構山梨センターから、町が買い取らないときは契約更新は行わない方針が示された。②取得を検討。③約2850万円④財政計画を考慮し、有利な方法を検討する。⑤居住者の情報収集のため意見交換会を開催する。⑥譲り受けまでは産業振興課、その後は建設課が担当する。

対応が必要である。
町長 地域ぐるみの協力体制が重要なので、各戸配布ではなく、計画的に各地域に防災備蓄倉庫を設置する。

問 不登校小中学生の援助対策はどのようなになっているか。
教育委員長 家庭や地域と連携を取りながら、全教職員が児童生徒への共通理解の上に立つて取り組む。

減、デメリットはきめ細かい対応が取れないこと。本庁舎2名で宿直を再実施し、本庁で支所もコン

の課は。
町長 ①雇用能力開発機構山梨センターから、町が買い取らないときは契約更新は行わない方針が示された。②取得を検討。③約2850万円④財政計画を考慮し、有利な方法を検討する。⑤居住者の情報収集のため意見交換会を開催する。⑥譲り受けまでは産業振興課、その後は建設課が担当する。

後の22年を考えている。



取得が検討されている雇用促進住宅（市川大門富士見地区）

小規模高齢集落の 対応は

遠藤 浩

問 小規模高齢集落の実態はどうか。その問題点は何か。どのような対策を考えているか。
町長 限界集落4カ所、準限界集落20カ所という状況である。該当地区には交通弱者が多く、日

常生活に支障をきたさないようコミュニティバス等を運行している。また高齢化や人口流出により農業の担い手が不足し、耕作放棄地、遊休農地が増加している。耕作放棄解消計画を策定し対策を

問 新規就農施策として企業の農業参入を積極的に行うか。また農業法人等の設立支援の考えはあるか。
町長 本町ではJA西八代が農業法人の設立準備、および担い手育成支援事業を展開している。町でも県や関係指導機関と連

問 19年度の本県の不登校率は3・67%です。本町の実態とその対応はどのようにしているか。
教育委員長 不登校者数は小学校3名、中学校20名で、県平均と同レベルである。対応策としては、①全校配置のカウンセラーの活用、②家庭訪問による指導、③現籍への復帰を視野にコスモ

講じていく。さらに人口減による空き家が増加している。利用推進策として、空き家バンクの設置などを検討していく。

携し、農業法人化、担い手不足・遊休農地の解消に努力していく。

ス教室への通所支援、等を行っている。

ブックスタート事業の実施を

宮崎博巳

問 子育て支援の一環として、子ども読書運動の一つである「ブックスタート事業」の実施を。

町長 母子手帳発行時や 1 歳 6 カ月健診、3 歳児 5 歳児健診時に町立図書館から司書が出向いての啓蒙活動や、絵本の読み聞かせ等を実践したり、

宮頸がん受診の啓発を。
③ 50 歳代からの前立腺がん検診の導入を。

町長 ① 国・県において 5 年以内に受診率 50 % 以上の目標が設定された。平成 19 年度本町の受診率は、胃がん 24・7 %、大腸がん 39 %、肝がん 48・4 %、肺がん 83・6 %、乳がん 33・5 %、子宮がん 22・3 %。広報活動を推進し、がん検診台帳の整備や、未受診者への再勧奨などに取り組む。② 若い世代から知識を高め

ることが重要であり、学校とも連携を深め、保健師を講師とした思春期体験学習等にも加わり、検診の必要性を訴える。③ 前立腺がん検診については、死亡率減少効果の有効性評価が得られていないため、今のところ人間ドックでの検診機会を設けている。

問 がん検診率の向上策について。① 検診の現状と目標受診率及び向上策は、

問 ペットボトルのキャップで発展途上国の子どもにポリオワクチンを届けようという「エコキャップ運動」への取り組みを。

問 武道の必修化について。① 武道の振興についてどのように考えているか。② 武道教育の現状と必修化に対する課題は。

さらに強固にする必要があると思うが。③ 不登校や非行の原因は。

武道必修化への対応は 赤池貞親

町長 ① 人間形成に必要であると考え。② 平成 24 年度から中学の授業で必修化となるため、これから検討していく。

町長 ① 平成 22 年度の予定である。② 耐震調査を実施し、必要に応じ耐震補強を行っていく。③ 避難所として指定されると、避難所としての機能は発揮できると考える。

問 教員人事を巡る汚職事件について。① 先生・保護者に対するどのような方策を考えているか。② 行政にどのような支援体制を望んでいるか。

町長 ① 各地区の要望を元に、必要箇所は 8 カ所で、延長 400 メートルである。② 要望を聞く中で、危険度、緊急度を考え進めていく。



キャップ回収に協力する市川東小学生

町長 この運動はボランティア事業であり、町が直接関わらない方がより発展させ、モチベーションも上がると思う。社会福祉協議会等と連携を取りながら、収集場所の提供など、側面から支えていきたい。

武道必修化への

対応は

赤池貞親

問 避難所施設の防災対策の強化と推進について。① 小中学校の耐震化はいつ完了か。② 公民館、各センタ

問 中一ギャップと呼ばれる問題について。① 不登校の現状と原因には、中一ギャップの影響はあるのか。② 小中学校の連携を密に、

問 教員人事を巡る汚職事件について。① 先生・保護者に対するどのような方策を考えているか。② 行政にどのような支援体制を望んでいるか。

町長 ① 各地区の要望を元に、必要箇所は 8 カ所で、延長 400 メートルである。② 要望を聞く中で、危険度、緊急度を考え進めていく。

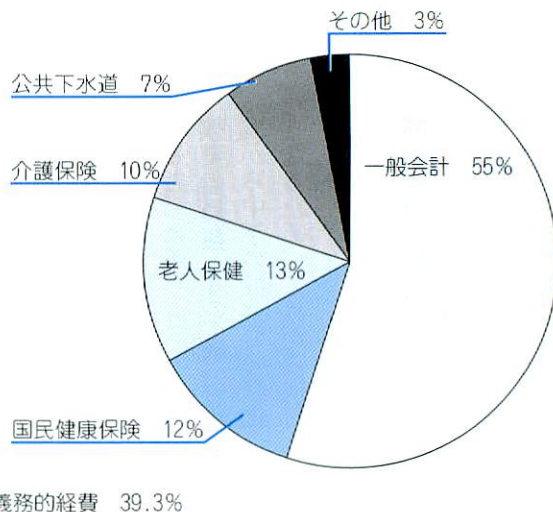


平成19年度決算認定

(万円未満は四捨五入)

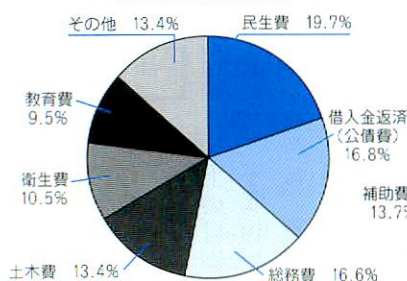
収入総額	170億8,882万円
支出総額	164億 447万円
差引額	6億8,435万円
実質収支額	6億7,140万円

会計別の支出内訳

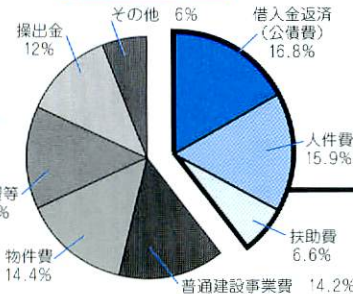


普通会計支出の内訳

目的別内訳



性質別内訳



義務的経費 39.3%

扶助費：生活保護費や児童手当などの住民扶助費

物件費：賃金、旅費など

平成19年度決算について 監査委員所見

一般会計・特別会計

2千万円を超す不納欠損防止のための努力を

- ① 本年度は以前にも増して多額の欠損額が計上されている。時効で明確に納税できないものを整理したとのことだが、時効に達する前に納税義務を果たしてもらうよう、なお一層の努力を行うこと。
- ② 年々委託料が増加していく中、保守管理業務等において数社から見積もりを取ることでコストを抑えている実績もある。各課においても、調査・研究を行い、コストダウンの努力を行うこと。
- ③ 備品台帳の整備について、町民の財産であるという立場に立って財務規則にもとづき、台帳を整備し、その購入・処分を明らかにする必要がある。
- ④ 臨時職員に関し、年間約2億円の人件費を要している。臨時職員・非常勤職員の任用検討委員会において処遇等を行っているようだが、職員の配置など研究・工夫を行うこと。
- ⑤ 電話料に関し、旧町での契約上のことから多額の通信運搬費が支払われている例があった。他の施設においても、再度見直し改善をしていくこと。

上水道事業会計

収益的収支では、3,783万885円の純損失であり、当年度未処理欠損金は、1億4,379万7,551円となっている。主な要因は、営業費用、減価償却費の増加及び営業外費用、支払利息が高額なためと思われる。

今後も厳しい経営状況が予想されるが、より一層の経営効率向上を図り、経営状況の健全化とともに、安全で良質な水の供給に努めること。

なお、使用料の収入未済については、町税と同様、その減少に努めること。

病院事業会計

町立病院分

総収益は15億9,753万5,602円、総費用17億3,075万3,089円で、差引1億3,321万7,487円の純損失であり、19年度末の未処理欠損金は4億326万2,385円となった。このうち医業収益は14億4,672万930円、医業費用16億7,861万1,745円で、差引2億3,189万815円の医業損失であり、医業収支比率は86.2%であった。

本年度も経営に好転はなかったが、収益の根幹である医師不足によることは明らかであり、全国的な社会問題である。大変厳しい中であるが、医師獲得に向け、なお一層の努力が必要である。

病院再建のためのプロジェクトチームを立ち上げ、調査・研究を行っているが、今や病院経営は深刻な問題となっている。あらゆる角度から検討し、早期の再建を期待する。

診療費の自己負担分に収入未済があるので、解消に努力することを望む。

介護老人保健施設分

本年度の総収益は3億5,092万6,241円、総費用3億3,513万1,661円で1,579万4,580円の純利益であったため、当年度未処理欠損額は5,819万2,253万円となった。このうち事業収益は2億8,898万3,945円、事業費用2億9,685万2,405円で、差引786万8,460円の事業収益が生じていることから、今後も独立採算制の原則を重視するとともに、経営能力を改善し、経費の削減を図る中、欠損金の減少に努めるよう強く望む。

多額な税の徴収不納に問題あり 法的にやむを得ない選択

審議結果

認可地縁団体印鑑登録及び 証明に関する条例等の改正	可決	全会一致
議会議員の報酬、 費用弁償等に関する条例等の改正	可決	全会一致
監査委員条例中の改正	可決	全会一致
町職員の勤務時間、 休暇等に関する条例中の改正	可決	全会一致
手数料条例中の改正	可決	全会一致
特別職報酬等審議会条例等の改正	可決	全会一致
市川三郷町国土利用計画の策定	可決	全会一致
中巨摩地区広域事務組合規約の変更	可決	全会一致
平成20年度一般会計補正予算	可決	全会一致
平成20年度特別会計補正予算8件	可決	全会一致
平成19年度一般会計・特別会計決算認定	認定	賛成多数 (反対1)
平成19年度上水道事業会計決算認定	認定	全会一致
平成19年度病院事業会計決算認定	認定	全会一致
町道路線の廃止	認定	全会一致
新たな過疎対策法の制定に関する 意見書の提出	可決	全会一致
道路特定財源堅持に関する意見書の提出	可決	賛成多数 (反対1)
議会改革特別委員会の設置	可決	全会一致
監査委員の選任	同意	全会一致
大同財産区管理委員会委員の選任	同意	全会一致

議会の流れ

本会議

議案提出
↓
質疑・質問
↓
委員会付託

委員会審査

総務教育常任委員会
厚生常任委員会
土木産業常任委員会

本会議

委員会審査報告
↓
討論
↓
採決

平成19年度 市川三郷一般会計・ 特別会計歳入歳出決算認定について

反対 一瀬 正

不納欠損の固定資産税
約889万円のうち、上
位3件は支払い能力があ
る個人・法人で、合計2
00万以上で4分の1を
占める。国保税は所得に
応じて負担がある税金で
上位25件で約300万
になる。お金がある人か

賛成 松野 清貴
町税及び国民健康保険
税の不納欠損は、平成8

ら5年間1円も徴収出来
なかった事は理解できな
い。介護保険は、真に介
護を必要とする人のため
の制度になっていない。
年及び平成10年から14
年の合併前の消滅時効完
成の税金で、やむを得な
い選択である。町の収納
率向上対策で、悪質な滞
納者には、差し押さえ等
強い徴収姿勢がうかがえ
る。介護予防事業では、
予防策強化の努力がみえ
る。

一部事務組合議会の報告

山梨県後期高齢者
医療広域連合

第1回臨時会 7月23日

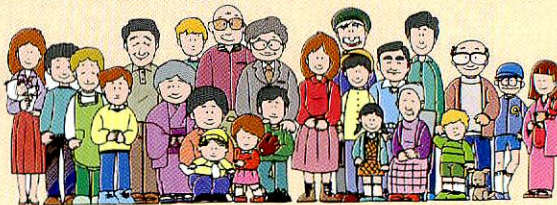
可決されたおもな内容

・所得の低い方への更なる負担軽減を講ずる条例の一部改正。
・平成20年度一般会計・特別会計補正予算。
・副広域連合長に本町の久保真一町長を選任。

みなさまのご意見をお寄せください。

400字原稿用紙1枚以内、氏名（区名）・顔
写真の掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。
お問い合わせ：議会事務局 TEL055-272-1108

みんなのページ



問 将来はどんな目標を抱えていますか。

答 少年野球で教わった基本を忘れず、高いレベルの野球をめざす。甲子園で活躍してプロ野球選手になりたいです。

問 野球をして、自分が成長したと感じますか。

答 あいさつ、物を大切にする、みんなが助け合う気持ちを持てるようになった。

問 印象に残っている出来事はどんなことですか。

答 IBA春季関東大会において全員野球で優勝した時と、山日YBS県大会で準優勝した時。

問 練習の成果が実った時は、どんな時ですか。

答 チームプレーかフアインプレーで勝利した時全員で守り少ないチャンスをものにした時。

問 どんなことに心がけて練習をしていますか。

答 教えに従い、基本を忠実に練習しています。守備では足を使い腰は低く、打撃ではポイントを前に出しフルスイング。

團員募集中

練習時間場所監督者
保護者会長

毎週土曜日
AM9:00~PM17:00
市川公園グラウンド
折居弘
有田浩一
依田浩一

ぼくの夢わたしの願い
市川野球スポーツ少年団



	小 3		小 4		小 5		小 6	
望月	蓮岡	神田	依田	相沢	遠藤	佐藤	斉木	
こうすけ	りゅう	裕啓	こうしろう	まさき	たか	しゅんすけ	あゆむ	
康介	凌	啓	司郎	正輝	河詞	俊輔	歩夢	
	佐藤	三枝	長田	長田	三枝	村松	深沢	
	とみや	まさや	たいき	しょうた	りゅうや	ともひろ	こうすけ	
智哉	昌矢	大輝	翔太	龍矢	知宏	孝介		
佐藤	笠井	一瀬				神田	依田	
裕哉	健治	優				憲佑	匡史	
ゆうや	けんぢ	ゆう				けんすけ	くさひ	

**議会傍聴に
お出かけください**

次回定例会は12月中旬に予定されています。

傍聴の定員

本会議 30人 委員会 8人

9月定例会の傍聴実績 (のべ人数)

本会議 22人 委員会 5人

会議録検索システム利用件数

7月から9月まで 1,496件

お問い合わせ

議会事務局 TEL055-272-1108

平成20年戦績

IBA第26回春季関東大会（海外派遣選考大会） **ブロック優勝**
高円宮賜杯第28回全日本学童軟式野球大会
兼 第31回関東学童軟式野球大会山梨県大会 **2回戦進出**
第45回山日YBS杯山梨県少年野球大会 **準優勝**
第5回NPBCUP選抜学童軟式野球大会 **出場**
第5回南アジア少年軟式野球大会（WBF後援大会） **準優勝**

9月定例会において議長・副議長・各常任委員会の委員が改選されました。議会活動の後半戦に向け、新体制で臨む大きな節目の議会でした。

また、新しく「議会改革特別委員会」が設置されました。「開かれた議会」を目指し、改革を強力に推進するために設けたものです。本定例会から常任委員会に一般者の傍聴を可能にしたのもその改革の一つです。今後の活動を期待して下さい。

(記 内田利明)

編集後記